

オーディオの基本操作.....	82
オーディオに切り換える.....	82
オーディオの種類を選ぶ.....	82
オーディオの音声を出力したまま ナビゲーションに切り換える.....	83
オーディオをOFFにする.....	83
テレビを見る.....	84
テレビ初期設定を行う.....	84
テレビの基本操作.....	86
テレビの受信や信号の設定をする.....	88
視聴予約を確認・編集する.....	88
ソフト情報を見る.....	88
デバイスID表示.....	88
テレビのシステム設定をする.....	90
ラジオを聞く.....	91
受信中の放送局をリストに 記憶させる(プリセットメモリー).....	91
記憶させた放送局を選ぶ (プリセット選局).....	91
FM/AMを切り換える.....	91
周波数から選局する.....	91
自車位置に応じて放送局を 切り換える(エリアモード).....	91

交通情報を聞く.....	91
ディスクを再生する.....	92
再生できるディスク.....	92
ディスクを挿入する.....	92
ディスクを取り出す.....	92
microSDメモリーカードの出し入れ.....	93
BDMV・BD-Video・AVCHD・AVCRECを 再生する.....	94
BDMV・BD-Video・AVCHD・AVCRECの 設定を変える.....	97
DVD-Video・DVD-VRを再生する.....	98
DVD-Video・DVD-VRの 初期設定を変える.....	100
音楽CD (CD-DA) を再生する.....	101
MP3/WMAを再生する.....	102
BLUETOOTH Audioを再生する.....	103
SDメモリーカードに 音楽CDを録音する.....	104
録音に関する設定をする.....	104
録音する.....	104

本機で録音した音楽データを再生する...	106
本機で録音した音楽データを編集する...	108
アルバムの情報を編集する.....	108
曲の情報を編集する.....	108
再生中のアルバム・曲を お気に入りに登録する.....	110
アルバム・曲をお気に入りに登録する.....	110
お気に入りフォルダの名称を変更する...	110
お気に入りに登録したアルバム・ 曲を削除する.....	110
ジャケット写真を登録する.....	111
アルバム・曲を再生する/しないを 設定する.....	111
再生中の曲のジャンルを設定する.....	111
アルバム・曲を削除する.....	111
パソコンでGracenoteデータベースを 更新する(ローカルアップデート)....	112
パソコンでタイトル情報を個別に 更新する(カスタムアップデート)....	113
スマートフォンでタイトル情報を 個別に更新する.....	114
SDメモリーカード内の録音状況を 確認する.....	115
録音した音楽データを初期化する.....	115

SDメモリーカード/USBメモリーを 再生する.....	116
SDメモリーカードを挿入する.....	116
SDメモリーカードを取り出す.....	116
USBメモリーを本機と接続する.....	116
音楽(MP3/WMA/AAC)を再生する....	117
静止画を再生する.....	118
動画を再生する.....	119
iPodを再生する.....	120
音楽を再生する.....	122
ビデオを再生する.....	123
音質・音場を調整する (オーディオチューン).....	124
映像を調整する.....	128
画質を調整する.....	128
アスペクトを切り換える.....	128
現在地画面にオーディオ映像を 表示する.....	129



オーディオの基本操作

- 走行中は、TV、Blu-ray Disc*1、DVD、SD動画、USB動画、iPodビデオ、HDMI、VTR、Drive P@ss(動画など)の映像は表示されません。
安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いてご覧ください。
- 走行中でも、後席用のモニターには映像が出力されます。
後席用のモニターに出力される映像について→P.156

オーディオに切り換える

AUDIOを押す

- オーディオ画面に切り換わります。

オーディオの種類を選ぶ

オーディオメニューから

切り換えたいオーディオを選ぶ



- 選んだオーディオに切り換わります。

お知らせ

- オーディオの音量を調整するには→P.17

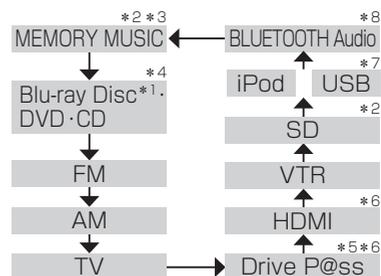
ステアリングスイッチで

準備

- ステアリングスイッチ設定をしてください。(P.26)

SOURCEを割り当てたステアリングスイッチを押す

- 押すごとにオーディオが切り換わります。



- オーディオOFF時はMEMORY MUSICに切り換わります。
- 交通情報は、TVに切り換わります。
- ステアリングスイッチで交通情報に切り換えることはできません。

* 1 **RX02** **RX02W**のみ
 * 2 SDメモリーカード挿入時のみ
 * 3 本機で録音した音楽データの再生
 * 4 ディスク(CD・MP3/WMA・DVD・Blu-ray Disc*1)挿入時のみ
 * 5 Drive P@ss接続時のみ
 * 6 HDMIとDrive P@ssは後席用モニターに出力できません。
 * 7 USBメモリーまたはiPod接続時のみ(同時には接続できません。)
 * 8 BLUETOOTH Audio機器接続時のみ

オーディオの音声を出力したままナビゲーションに切り換える

オーディオ画面表示中に
現在地を押す

- オーディオ画面に戻るには、**AUDIO**を押してください。
- ナビゲーションの音声・映像のみを出力したいときは、オーディオOFFにしてください。(右記)

お知らせ

- ナビゲーションの現在地画面に、オーディオ映像を表示させることができます。(P.129)

オーディオをOFFにする

本体ボタンで

AUDIOを2秒以上押す

- オーディオをONにするにはオーディオOFFの状態でも、**AUDIO**を2秒以上押す

ツートップメニューから

AUDIO OFFを選ぶ

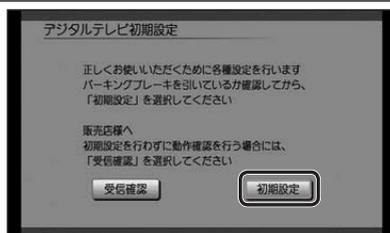


- オーディオの音声・映像が消去されます。(オーディオOFF)

- オーディオをONにするにはツートップメニューから**AUDIO ON**を選ぶ

テレビ初期設定を行う

初めてテレビに切り換えたときは、テレビ初期設定画面が表示されます。地上デジタル放送をご覧になる前に、必ずテレビ初期設定をしてください。



1 初期設定を選ぶ

- 販売店にて初期設定を行わずに動作確認を行う場合には、「受信確認」を選んでください。
・受信確認中は、◀▶で物理チャンネルを変更できます。

郵便番号設定

2 お住まいの地域の郵便番号を入力し、「決定」を選ぶ

県域設定

3 お住まいの都道府県を選ぶ

伊豆、小笠原諸島、南西諸島鹿児島県地域を設定するには

■ 伊豆、小笠原諸島地域

1 沖縄・その他の島部を選ぶ

2 東京都島部を選ぶ

■ 南西諸島鹿児島県地域

1 沖縄・その他の島部を選ぶ

2 鹿児島県島部を選ぶ

4 次へを選ぶ

ホームモードのチャンネル設定

5 地域を確認して、「決定」を選ぶ

- 受信可能なチャンネルの検索が完了すると、一覧表が表示されます。
- 地域によっては、検索に時間がかかる場合があります。(約5分)
- ◀▶: 地域の変更

6 各チャンネルの放送局を確認して、「決定」を選ぶ

- 検索できない放送局があった場合は、初期設定終了後に再スキャンを行ってください。(P.90)チャンネル番号



同じ系列局で受信できるチャンネル

- ・複数ある場合があります。
- ・ワンセグは青色で表示されます。

▲▼でチャンネル番号を選び、◀▶で放送局を選べると、手動でチャンネルを修正できます。

7 終了を選ぶ

- これで準備完了です。地上デジタル放送をご覧になれます。

テレビ初期設定を変更・再確認するには

テレビ初期設定画面(P.84)は、一度設定すると、出荷状態に戻す(P.173)またはTVの初期化(P.173)をするまで表示されません。引越して受信地域が変わったなどの理由で、テレビ初期設定の項目を変更したい場合は、下記から設定してください。

- 郵便番号設定..... P.90「郵便番号」
- 県域設定..... P.90「県域」
- ホームモードのチャンネル設定..... P.90「ホームチャンネル」

■ 周波数再編(リパック)について

周波数再編により、これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、再スキャン(P.90)を行ってください。

■ 緊急警報放送(EWS)について

緊急警報放送(EWS)とは、大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。EWSは緊急警報放送システム(Emergency Warning System)の略です。

緊急警報放送(EWS)を受信したら

自動的に緊急警報放送に切り換わります。



- テレビ以外のオーディオを選んでいても、緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送に切り換わる場合があります。
- 緊急警報放送が終了しても、テレビ画面のままになります。(もとのオーディオには戻りません。)
もとに戻すには、手動で切り換えてください。
- 走行中、緊急警報放送は表示できません。車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いてご覧ください。
- 視聴中の放送局以外で緊急警報放送を開始しても、自動的に切り換わりません。

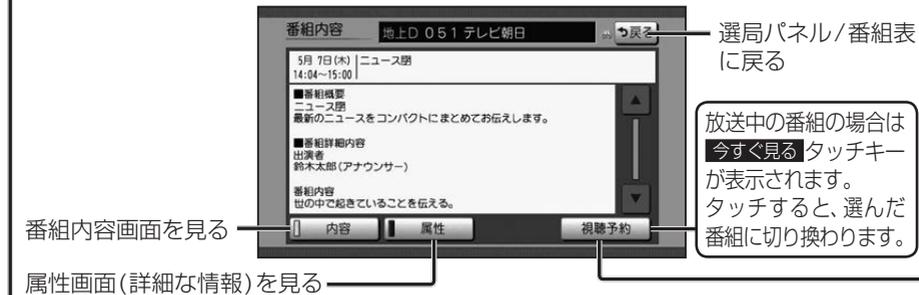
テレビの基本操作

テレビ視聴中に画面をタッチすると、選局パネル(下記)が表示されます。

- 約10秒間何も操作しないと、選局パネルは自動的に消去されます。



番組内容を見る



番組表を見る



- 電源を入れた直後は、番組表が表示されるまで約1分かかります。
- 受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選ぶと表示されます。(数分かかります。)
- 地上デジタル放送は7日分まで、ワンセグは10番組まで表示されます。
- 番組表表示形式を設定できます。(P.90)

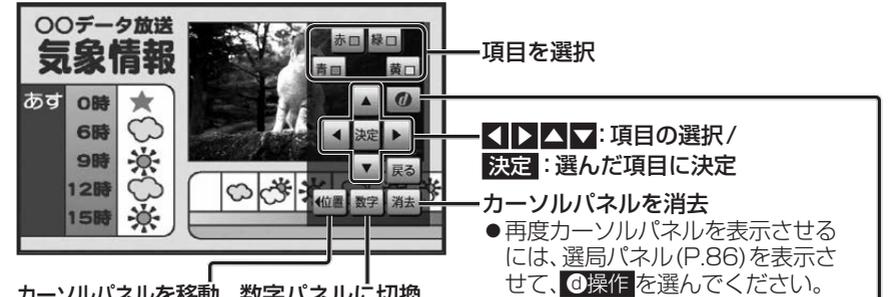
順送りで選局する

◀▶を押す

- 1チャンネルずつ切り換わります。

カーソルパネルの操作

選局パネル(P.86)から**ⓐ**操作を選ぶと、カーソルパネル(下記)が表示されます。



カーソルパネルを移動 数字パネルに切替



視聴予約をする

視聴予約したい番組の番組内容画面(P.86)を表示させ、**ⓐ**を選択

- 選んだ番組の視聴予約がセットされます。
- 予約した時間になると、自動的にテレビに切り換わり、予約した番組が表示されます。
- 受信モードが自動切替になっていない場合、視聴予約した番組に切り換えられない場合があります。
- 同じ時間に開始する番組を複数予約することはできません。
- 放送開始時刻が変更になっても、予約時刻は自動では変更されません。
- 視聴予約した番組が終了しても、もとのオーディオ、チャンネルには戻りません。
- 緊急警報放送中は、視聴予約が実行されません。
- 予約した番組(チャンネル)が受信できない場合は、自動的に中継局や系列局をサーチして、受信できた局に切り換わります。
- 視聴予約を確認するには→P.88

データ放送を見る

カーソルパネル(上記)から**ⓐ**を選ぶと、データ放送が表示されます。

- 情報量が多いときは、表示に時間がかかる場合があります。
- 再度**ⓐ**を選ぶとデータ放送が消去され、通常の放送に戻ります。

お知らせ

- 双方向データサービスやワンセグのデータ放送には対応していません。

画面キーボードが表示されたら 画面キーボードで文字を入力する



- 本機の画面ではなく、番組独自のキーボードが表示された場合は、データ放送の画面の説明に従ってください。

テレビを見る

選局パネル(P.86)から
デジタルTVメニューを選ぶと、
 テレビメニューが表示されます。

テレビメニューの説明を表示

テレビメニュー



情報/設定画面



システム設定画面



(1/2)



(2/2)

テレビの受信や信号の設定をする

1 設定したい項目を選ぶ

2 設定する (P.89)

視聴予約を確認・編集する

視聴予約を選ぶ

● 視聴予約一覧が表示されます。



視聴予約を取り消す

**1 視聴予約一覧(上記)から
 取り消したい視聴予約にチェック(✓)
 する**

2 取消を選ぶ

● 選んだ視聴予約が取り消されます。

ソフト情報を見る

1 ソフト情報表示を選ぶ

2 情報を確認する

デバイスID表示

通常は、この操作は必要ありません。

デバイスID表示を選ぶ

● 受信機(本機)の情報が表示されます。



● お問い合わせの際に必要な場合があります。

[太字:お買い上げ時の設定]

項目	設定内容
受信モード 受信状態が良くないときは、ワンセグに切り換えると、比較的安定した画像を見ることができます。	「 自動切換 」: 受信状態に応じて地上デジタル放送/ワンセグを自動的に切換 ● 番組のタイトル表示・チャンネル表示に AUTO と表示されます。 「 ワンセグ 」: 受信状態に関わらずワンセグを受信 「 地上D 」: 受信状態に関わらず地上デジタル放送を受信 ● 受信状況によっては、切り換え時に数秒間映像が途切れることがあります。 ● 放送局によっては、地上デジタル放送とワンセグの番組内容が異なる時間帯があるため、地上デジタル放送/ワンセグを切り換えた際、異なる番組になる場合があります。
プリセットモード ホームモード/おでかけモードを切り換えます。	「 ホーム 」: ホームモードに切換 「 おでかけ 」: おでかけモードに切換 ■ ホームモード テレビ初期設定の「ホームモードのチャンネル設定」(P.84) で設定された、自宅周辺で受信できるチャンネルを選べます。 ● 放送局を変更するときは、「ホームスキャン」を行ってください。(P.90) ● ホームモード設定中におでかけモードプリセット(下記)を行うと、ホームモードは解除され、おでかけモードに切り換わります。 ■ おでかけモード ホームモードの放送局が受信できない旅行先などでは、ホームモードとは別に、旅行先で受信できるチャンネルを登録できます。(下記「おでかけスキャン」) また、自車位置に応じて放送局のリストを自動的に切り換えることもできます。(下記「エリアプリセット」)
おでかけモードプリセット ■ おでかけスキャンについて ● 放送局の系列は、ホームモード時のチャンネル設定に合わせます。 ● おでかけモードでは、チャンネルの修正はできません。 ● おでかけ初期スキャン/おでかけ再スキャンするとエリアプリセットは解除されます。	「 エリア 」: 自車位置に応じて放送局リストを自動的に切り換えます。(エリアプリセット) ● 再度選ぶと解除されます。 「 初期スキャン 」: 現在受信できるチャンネルが検索され、以前のリストに上書きされます。(おでかけ初期スキャン) ● スキャン完了後、放送局一覧が表示されます。(約10秒間) 「 再スキャン 」: 新たに受信できたチャンネルが追加されます。(おでかけ再スキャン) ● 以前おでかけモードに登録されていたチャンネルは残ります。(削除・上書きなどはされません。) ● スキャン完了後、放送局一覧が表示されます。(約10秒間)
放送局一覧	放送局一覧を確認する ● 本機に設定された受信可能なチャンネルが一覧表示されます。 ● ワンセグは青色で表示されます。
信号切換	信号切換 各項目を設定する 「 マルチビュー 」: マルチビュー放送のときに選択できます。 ● マルチビュー放送とは、同一のチャンネルで主番組と副番組の複数映像が送られる放送のことです。 「 映像 」: 映像が複数あるときに選択できます。 「 音声 」: 音声複数あるときに選択できます。 「 二重音声 」: 二重音声の音声を選択できます。 「 字幕 」: 字幕の言語を選択できます。 「 文字スーパー 」: 文字スーパーの言語を選択できます。 ● 文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたい情報を、番組放送中の画面上に文字で表示させたものです。

テレビのシステム設定をする

1 システム設定画面 (P.88) から設定したい項目を選ぶ

2 設定する (下記)

[太字: お買い上げ時の設定]

項目	設定内容/操作
オート放送局サーチ 移動などで受信状態が悪くなった場合に、自動的に受信状態の良い中継局、または同じ系列の放送局に切り換えます。	「 する 」: オート放送局サーチする 「 しない 」: オート放送局サーチしない ● 県境を越えて移動した場合など、オート放送局サーチ設定中でも放送局を切り換えられない場合があります。そのときは、手動で選局してください。(P.86「テレビの基本操作」) ● 放送局によっては、同じ系列でも、番組内容が異なる時間帯があるため、オート放送局サーチで放送局を切り換えた際、異なる番組になる場合があります。
地上D選局対象*1 テレビサービスのみを選局するか、テレビサービスと独立データサービスの両方を選局するかを設定します。	「 テレビ 」: テレビサービスのみ選局する*2 「 テレビ/データ 」: テレビサービスと独立データサービスを選局する *1 地上デジタル放送のみ設定できます。ワンセグに対しては設定できません。 *2 番組表もテレビサービスのみ表示されます。
郵便番号	お住まいの地域の郵便番号を入力する 決定 を選ぶ
県域	P.84「テレビ初期設定を行う」手順 3 と同じ操作でお住まいの都道府県を選ぶ
番組表表示形式	「 第一内容のみ表示 」: 同じチャンネルで同じ時間に複数の番組がある場合、代表の1番組だけ番組表に表示する ● 代表以外の番組を視聴中は、代表の番組と視聴中の番組の2つが表示されます。 「 全内容を表示 」: 同じチャンネルで同じ時間に複数の番組がある場合、すべての番組を番組表に表示する
ホームチャンネル	ホームモードで使用するチャンネルを設定する (ホームスキャン) 準備 ● ホームモードに切り換えてください。(P.89)
放送局を上書きしてチャンネルを記憶する (初期スキャン)	初期スキャン を選ぶ ◀▶ で地域を選び、 決定 を選ぶ 内容を確認し、決定 を選ぶ ● 現在受信できるチャンネルが検索され、以前のリストに上書きされます。 ● チャンネルを修正するには →P.84 手順 6
引越しなどで受信地域が変わり、ホームモードを再設定するときに行ってください。	
放送局リストにチャンネルを追加する (再スキャン)	再スキャン を選ぶ ● 新たに受信できたチャンネルが追加されます。 ● 以前ホームモードに登録されていたチャンネルは残ります。(削除・上書きなどはされません。) ● チャンネルを修正するには →P.84 手順 6
自宅付近に新しく開設された放送局や、自宅に隣接した地域で受信できる放送局を追加するときなどに行ってください。	
設定したチャンネルを修正する (マニュアル)	マニュアル を選ぶ チャンネルを修正する →P.84 手順 6 決定 を選ぶ
バージョンアップ	テレビチューナーの内部ソフトウェアバージョンアップの際に使用します。

[FM/AM]に切り換えるには
→P.82「オーディオの種類を選ぶ」

ラジオ画面



オーディオチューン (P.124~127)

FM/AMを切り換える

FM/AM を選ぶ

お知らせ

- AMステレオには対応していません。

周波数から選局する

◀▶ を押す

- 1秒以上押し続けて離すと選局を始め、受信すると止まります。(シーク選局)

自車位置に応じて放送局を切り換える (エリアモード)

エリア を選ぶ

- 自車位置周辺の放送局のリストが表示されます。(12局まで)

自車位置周辺の放送局を更新するには

エリアモードで **エリア更新** を選ぶ

- 自車位置周辺の放送局のリストに更新されます。

お知らせ

- 地域によっては、リストに実際とは異なる放送局名が表示されたり、周波数のみが表示される場合があります。
- 周波数再編により、これまで受信できた放送局が受信できなくなった場合は、新しい周波数をプリセットのリストに記憶させてください。

受信中の放送局をリストに記憶させる (プリセットメモリー)

1 プリセットのリスト (P1/P2) を選ぶ

2 **◀▶** で放送局を選ぶ

3 保存したい枠を2秒以上タッチする

- 受信している放送局が選んだ枠に記憶されます。

記憶させた放送局を選ぶ (プリセット選局)

1 プリセットのリストから放送局を選ぶ

- 選んだ放送局に切り換わります。
- **P1/P2** を選ぶと、ページが切り換わります。

2 放送局を選ぶ

- 選んだラジオ放送を受信します。

交通情報を聞く

[交通情報]に切り換えるには
→P.82「オーディオの種類を選ぶ」

交通情報画面



オーディオを交通情報に切り換えると、交通情報を聞くことができます。

[お買い上げ時の設定: 1620 kHz]

周波数を選ぶ

ディスクを再生する

再生できるディスク

本機では、下記のディスク・フォーマットを再生できます。「ディスクについて」(P.191)も併せてご覧ください。

フォーマット ディスク	BDMV*1	BDAV*1	AVCHD*1*4	AVCREC*1*4	DVD-Video	DVD-VR	CD-DA	MP3*5	WMA*5
Blu-ray (BD)*1	○	—	—	—	—	—	—	—	—
BD-R/RE*1	○	○	○	—	—	—	—	—	—
DVD	—	—	—	—	○	—	—	—	—
DVD-R/RW*2	—	—	○	○	○	○	—	—	—
CD	—	—	—	—	—	—	○	—	—
CD-R/RW*3	—	—	—	—	—	—	○	○	○
操作のしかた	P.94~97				P.98~100	P.101	P.102		

- *1 **RX02** **RX02W** のみ
- *2 本機でご使用になる前に、記録した機器でファイナライズしてください。
- *3 本機でご使用になる前に、記録した機器でクローズセッションしてください。
- *4 AVCHD、AVCREC形式のDVD-R/RWを本機に挿入すると、Blu-ray Discのアイコンが表示されます。
- *5 MP3 PRO、MP3i、WMA Professional、WMA Loss-less、WMA Voiceには対応していません。

お知らせ

- ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。
- 記録状態、記録方法、記録機器やファイルの作りかたによって、再生できない場合や操作方法が異なる場合があります。

ディスクを挿入する

1 **TILT** を押す

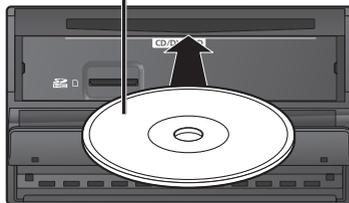
2 **OPEN/EJECT** 画面から **OPEN** を選ぶ



- モニターが開きます。

3 ディスクを挿入する

ラベル面を上



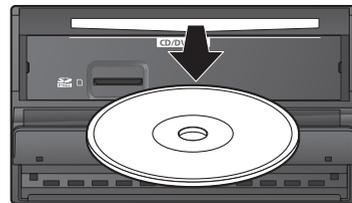
- モニターが自動的に閉まり、再生を開始します。
- **TILT** を押して、手動でモニターを閉じることもできます。

ディスクを取り出す

1 **OPEN/EJECT** 画面(左記)から **DISC EJECT** を選ぶ

- モニターが開き、ディスクが排出されます。

2 ディスクを取り出す



- **TILT** を押して、モニターを閉じてください。

microSDメモリーカードの出し入れ **RX02** **RX02W**

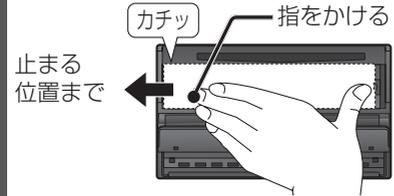
BDMVには、ローカルストレージにディスクの付加情報を保存して、再生時に利用することができるものがあります。

- 本機で使用できるmicroSDメモリーカードについては、P.194をご覧ください。
- 挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- 正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

1 **TILT** を押し、**OPEN** を選ぶ

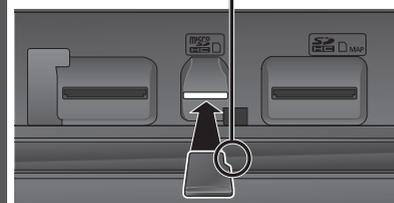
- モニターが開きます。

2 パネルを左にスライドさせ、取り外す



3 microSDHCメモリーカードを挿入する

角がカットされた側を右に



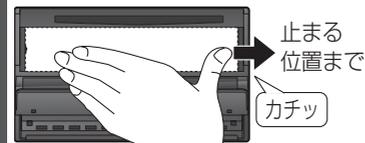
- カチッと音がするまで差し込む。

4 パネルを本体の左端に合わせ、はめ込む



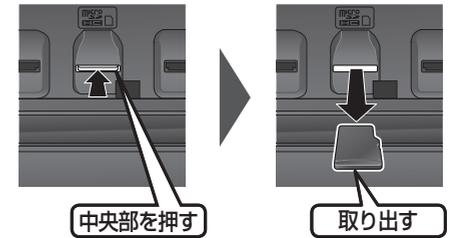
- パネル裏面の突起を、本体の孔にかみ合わせてください。

5 パネルを右にスライドさせる



- **TILT** を押して、モニターを閉じてください。

取り出すには



お知らせ

- microSDメモリーカードを挿入したら、必ずパネルを取り付けてください。パネルが取り付けられていない状態では、モニターが閉まりません。

BDMV・BDAV・AVCHD・AVCRECを再生する RX02 RX02W

● 本機で再生できるディスクについて
→P.92、191

ディスク再生画面(BDMV・BDAV・AVCHD・AVCREC)



本編再生中に画面をタッチすると、再生操作タッチキーが表示されます。



設定を変える
(P.97)

タッチキーを消去

各種切換 を選ぶと、
各種切換タッチキーが表示されます。
● 操作のしかた→P.96



早送り・早戻し

⏮ ⏭ を押し続ける
● 離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生

一時停止中 (P.94) に
⏮ を押し続ける
● 離すと、通常の再生に戻ります。

チャプターの頭出し

⏮ ⏭ を押す

お知らせ

- ディスクによっては、パスワード入力がないと再生できないよう設定されているものがあります。パスワード確認入力画面が表示された場合は、パスワードを入力してください。
- 2枚以上セットになっているBDMVは、1枚目を見終わってディスクを取り出したあと、次のディスクを挿入するよう指示する表示が出たままになる場合があります。
- ディスクまたは本機で禁止されている操作をした場合は、⊘が表示されます。

ディスクによっては、メニューなどを直接タッチして操作できません。カーソル・カラーボタン・10キーで項目を選んでください。

カーソルで操作する

▲▼◀▶でカーソルを移動し、**実行**を選ぶ



色や10キーで選ぶ

- 1 **色/10キー** を選ぶ
- 2 カラーボタン/10キーで項目を選ぶ



- ボタン移動：タッチキーを上下に移動
- ボタン消：タッチキー消去

トップメニューを表示する

BDMV AVCHD

トップメニュー を選ぶ

ポップアップメニューを表示する

BDMV

ポップアップメニュー を選ぶ

タイトルリストを表示する

BDAV AVCREC

タイトル を選ぶ

プレイリストを表示する

BDAV AVCREC

プレイリスト を選ぶ

一時停止

再生中に **⏮** を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

停止

再生中に **⏮** を選ぶ



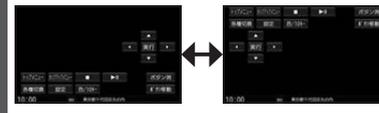
- **⏮** を選ぶと、停止した位置から再生を開始します。(リジューム再生)

- **続き再生解除**：リジューム再生開始位置の情報を解除 (P.96)
- BD-Jはリジューム再生非対応です。

タッチキーの位置を切り換える

ボタン移動 を選ぶ

- タッチすることにより切り換わります。



ディスクを再生する

BDMV・BD-DAV・AVCHD・AVCRECを再生する(続き) **RX02** **RX02W**

各種切替タッチキー (P.95)



タッチキーを消去

再生時間を表示する

タイムを選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。
再生経過時間→タイトル/チャプター
←表示なし→

音声を切り換える

音声を選ぶ

- 選ぶごとに、音声が切り換わります。

主音声/副音声を切り換える

BDAV **AVCREC**

主/副を選ぶ

- 選ぶごとに、主音声/副音声が切り換わります。

字幕の切替/消去

BDMV **AVCHD**

1 字幕を選ぶ

2 字幕の切替

字幕切替を選ぶ

- 選ぶごとに、字幕言語が切り換わります。

字幕の表示/消去

字幕ON/OFFを選ぶ

- 選ぶごとに、表示/消去が切り換わります。

BDMV

スタイル切替を選ぶ

- 選ぶごとに、字幕スタイルが切り換わります。

アングルを切り換える

BDMV **BDAV** **AVCREC**

アングルを選ぶ

- 選ぶごとに、アングルが切り換わります。

タイトル/チャプターを選ぶ

1 サーチを選ぶ

2 番号を入力し、実行を選ぶ

- **切替** : タイトル/チャプターを切り換える
- **修正** : 1文字消去

副映像を切り換える **BDMV**

1 副映像を選ぶ

2 副映像を切り換える

映像切替を選ぶ

- 選ぶごとに、副映像が切り換わります。

副映像を消去する

映像ON/OFFを選ぶ

副映像用音声を切り換える

音声切替を選ぶ

- 選ぶごとに、副映像用音声が切り換わります。

副映像用音声を消去する

音声ON/OFFを選ぶ

トップメニューから元の再生に戻る (リジューム) **BDMV***1 **AVCHD**

リジュームを選ぶ

* 1 BD-Jは非対応です。

BDMV・BD-DAV・AVCHD・AVCRECの設定を変える **RX02** **RX02W**

1 再生操作タッチキー (P.94) から **設定** を選ぶ

2 各項目を設定する (下記)

[太字 : お買い上げ時の設定]

項目	設定内容/操作	
BDMV、AVCHDの言語を設定する 言語コードを入力して、音声・字幕・メニューの言語を切り換えます。	言語設定 を選ぶ 設定したい項目の 言語を選択 を選ぶ [お買い上げ時の設定: 日本語] ● オリジナル : ディスクで優先されている言語に切替 ● 初期値 : すべての言語設定をお買い上げ時の設定に戻す ● OFF : 字幕表示しない	言語コードを入力し、 決定 を選ぶ ● BD/DVD 言語コード一覧表→P.200 ● クリア : 全文字削除 設定した言語がコンテンツに収録されていない場合や、コンテンツに優先言語が設定されている場合などは、本機の設定どおりに再生されない場合があります。
音声ダイナミックレンジで圧縮する*1 (ドルビーデジタル再生時のみ)	ダイナミックレンジ圧縮 を選ぶ	● 「ON」 : 圧縮する ● 「OFF」 : 圧縮しない
リアモニター用HDMI出力の音声出力フォーマットの切替を行う	HDMI出力音声 を選ぶ	● 「ビットストリーム」 : 音声をビットストリーム出力する*2 ● 「LPCM」 : 音声をLPCM出力する * 2 接続先機器がビットストリームに対応していない場合は本機からの出力は自動的にLPCMになります。
再生できるBDを制限する (レベル0~255) ● 制限したい年齢の下限を目安に設定してください。 ● レベル255は制限解除です。	視聴年齢制限 を選ぶ	視聴年齢制限を入力する ● クリア : 全文字削除 ● パスワードは、忘れないようにメモなどを取ってください。もしパスワードを忘れたときは、お買い上げ時のパスワード「0000」を入力すると解除できます。
パスワードを変更する	パスワード変更 を選ぶ	現在のパスワード(4桁)、新しいパスワード(4桁)、パスワード再入力を入力し、 決定 を選ぶ ● クリア : 全文字削除 ● お買い上げ時のパスワードは「0000」に設定されています。
microSDメモリーカードに保存されたBDのデータを削除する	BDデータ消去 を選ぶ	はい を選ぶ
本機に記録された履歴を削除する	BD履歴消去 を選ぶ	はい を選ぶ

お知らせ

- 言語設定、ダイナミックレンジ圧縮、パスワード変更はDVDでの設定と共通です。(P.100)

DVD-Video・DVD-VRを再生する

- 本機で再生できるディスクについて
→P.92、191

ディスク再生画面 (DVD)



本編再生中に[MENU]を押すと、
基本操作タッチキーが表示されます。
基本操作タッチキー画面 1



タッチキーを消去

基本操作タッチキー画面 2



設定を変える (P.100) タッチキーを消去

タイトルメニューを表示する [DVD-Video]

タイトル を選ぶ

トップメニューを表示する [DVD-Video]

メニュー を選ぶ

タイトルリストを表示する [DVD-VR]

タイトル を選ぶ

プレイリストを表示する [DVD-VR]

メニュー を選ぶ

停止

再生中に **□** を選ぶ



● **▶||** を選ぶと、再生を開始します。

- **続き再生解除**：リジューム再生開始位置の情報を解除 (右記)

一時停止

再生中に **▶||** を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

音声を切り換える

音声 を選ぶ

- 選ぶごとに、音声が切り換わります。

字幕を切り換える [DVD-Video]

字幕 を選ぶ

- 選ぶごとに、字幕が切り換わります。

アングルを切り換える [DVD-Video]

アングル を選ぶ

- 選ぶごとに、アングルが切り換わります。

トップメニュー/タイトルメニューから元の再生に戻る (リジューム) [DVD-Video]

リジューム を選ぶ

お知らせ

- ディスクまたは本機で禁止されている操作をした場合は、**⊗**が表示されます。

早送り・早戻し

⏮ **⏭** を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生

一時停止中 (P.98) に

⏮ **⏭** を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- **⏮**：[DVD-Video] のみ

チャプターの頭出し

⏮ **⏭** を押す

再生時間を表示する

タイム を選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。
再生経過時間→タイトル/チャプター
←表示なし←

メニューなどをカーソルで操作する

1 **操作** を選ぶ

2 **▲▼◀▶** でカーソルを移動し、
実行 を選ぶ



- **ボタン移動**：タッチキーを左右に移動
- **ボタン消**：タッチキー消去
- DVD-Videoは、トップメニュー/タイトルメニューの画面を直接タッチして操作できます。(ダイレクトタッチ)

1つ前の画面に戻る

リターン を選ぶ

項目を番号で選ぶ

1 **10キー** を選ぶ

2 10キーで番号を入力する



- **ボタン移動**：タッチキーを上下に移動
- **ボタン消**：タッチキー消去

タイトル/チャプターを番号で選ぶ (サーチ)

1 **サーチ** を選ぶ

2 **切換** で、サーチの対象を選ぶ

- 選ぶごとに、タイトル/チャプターが切り換わります。

3 番号を入力し、**実行** を選ぶ

- 入力したタイトル/チャプターの先頭から再生を開始します。

項目を決定する

エンター を選ぶ

DVD-Video・DVD-VRの初期設定を変える

1 基本操作タッチキー画面2(P.99)から**設定**を選ぶ

2 各項目を設定する(下記)

[太字: お買い上げ時の設定]

項目	設定内容/操作	
言語を設定する 言語コードを入力して、音声・字幕・メニューの言語を切り換えます。	言語設定 を選ぶ 設定したい項目の 言語を選択 を選ぶ [お買い上げ時の設定: 日本語] <ul style="list-style-type: none"> ● オリジナル: ディスクで優先されている言語に切替 ● 初期値: すべての言語設定をお買い上げ時の設定に戻す ● OFF: 字幕表示しない 	言語コードを入力し、 決定 を選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● BD/DVD言語コード一覧表→P.200 ● クリア: 全文字削除 設定した言語がDVDに収録されていない場合や、DVDに優先言語が設定されている場合などは、本機の設定どおりに再生されない場合があります。
音声ダイナミックレンジの圧縮率を設定する *1 (ドルビーデジタル再生時のみ)	ダイナミックレンジ圧縮 を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ON」: 圧縮する ● 「OFF」: 圧縮しない
*1 音声ダイナミックレンジについて ノイズに埋もれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する機能です。小さい音声が大量の効果音などで消えてしまわないように設定できます。		
再生できるDVDを制限する 設定範囲: (強)1~8(弱)、 制限なし <ul style="list-style-type: none"> ● 視聴制限が収録されていないDVDの場合は、本機で再生を制限することはできません。 	視聴制限レベル を選ぶ	視聴制限レベルを選ぶ パスワード(4桁)を入力し、 決定 を選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● クリア: 全文字削除
<ul style="list-style-type: none"> ● 視聴制限を解除する場合は、制限なしを選びます。 ● パスワードは、忘れないようにメモなどを取ってください。もしパスワードを忘れたときは、お買い上げ時のパスワード「0000」を入力すると解除できます。 		
パスワードを変更する	パスワード変更 を選ぶ	現在のパスワード(4桁)、新しいパスワード(4桁)、パスワード再入力を入力し、 決定 を選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● クリア: 全文字削除 ● お買い上げ時のパスワードは「0000」に設定されています。

RX02 RX02W

お知らせ

- 言語設定、ダイナミックレンジ圧縮、パスワード変更はBlu-ray Discでの設定と共通です。(P.97)

音楽CD(CD-DA)を再生する

ナビゲーション画面表示中にディスクを挿入すると、ナビゲーション画面を表示したまま再生します。オーディオ画面に切り換えるには、**AUDIO**を押してください。

- 本機で再生できるディスクについて→P.92、191

ディスク再生画面(CD-DA) 録音を開始する/停止する(P.105)



オーディオチューン
(P.124~127)

リストから選曲する

1 **トラック**を選ぶ

2 **リストから曲を選ぶ**
● 選んだ曲を再生します。

曲の情報を表示する

1 **曲**を選ぶ

● 曲の情報が表示されます。

タイトル表示について

音楽CDを挿入すると、本機内の音楽データベース*1(以降Gracenote®データベース)を検索し、情報があれば、アルバム名・曲名などを表示します。

- CD-TEXT情報がある場合は、CD-TEXT情報が優先的に表示されます。
- 本機のGracenoteデータベースに一致する情報がないときはタイトル情報は表示されません。異なるタイトル情報を表示する場合があります。
- タイトルを表示して再生するまで、しばらく時間がかかる場合があります。

*1 Gracenote音楽認識サービスのデータベースの抜粋

録音設定(P.104)

再生モード切替 (リピート/ランダム/スキャン)

1 **再生モード**を選ぶ

2 **再生モードを切り換える**

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダムを選ぶ

- 全曲を順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

スキャンを選ぶ

- 全曲を約10秒ずつ再生します。

早送り・早戻し

早送り/早戻しを押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

早送り/早戻しを押す

お知らせ

- 録音中は、リストからの選曲と再生モード切替や早送り・早戻し、曲の頭出しはできません。
- タイトル、Artist、Album、Genreの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

ディスクを再生する

- [CD]に切り換えるには
→P.82「オーディオの種類を選ぶ」
- ディスクの出し入れ→P.92

MP3/WMAを再生する

ナビゲーション画面表示中にディスクを挿入すると、ナビゲーション画面を表示したまま再生します。オーディオ画面に切り換えるには、**AUDIO**を押してください。

- 本機で再生できるディスクについて→P.92、191
- 再生順序やタイトル表示・データ作成時の留意点について→P.195

ディスク再生画面 (MP3/WMA)



オーディオチューン
(P.124～127)

リストから選曲する

- 1 **メニュー**を選ぶ
- 2 リストから曲を選ぶ
● 選んだ曲を再生します。

曲の情報を表示する

- **曲**を選ぶ
● 曲の情報が表示されます。

フォルダを選ぶ

- **フォルダ** / **フォルダ** を選ぶ
● 選んだフォルダ内の先頭の曲から再生を開始します。

早送り・早戻し

- **早送り** / **早戻し** を押し続ける
● 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

- **早送り** / **早戻し** を押す

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Folderの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

再生モード切替 (リピート/ランダム/スキャン)

- 1 **再生モード** を選ぶ
 - 2 再生を切り換える
 - 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
 - 再度選ぶと、解除されます。
- 繰り返し再生 (リピート)**
- **リピート** を選ぶ
● 再生中の曲を繰り返し再生します。
 - 選ぶごとに下記のように切り換わります。
リピートトラック→リピートフォルダ
↑ 通常再生 ↓
- 順不同に再生 (ランダム)**
- **ランダム** を選ぶ
● 再生中のリストの中から順不同に再生します。
- 曲を探す (スキャン)**
- **スキャン** を選ぶ
● 再生中のリストの中の全曲を約10秒ずつ再生します。

Bluetooth オーディオ BLUETOOTH Audioを再生する

[BLUETOOTH Audio]に切り換えるには
→P.82「オーディオの種類を選ぶ」

準備

- BLUETOOTH対応機器を本機に登録してください。(P.132)

BLUETOOTH Audio再生画面



オーディオチューン
(P.124～127)

リストから選曲する

- 1 **メニュー**を選ぶ
- 2 リストから曲を選ぶ
● 選んだ曲を再生します。
- **曲**を選ぶと、BLUETOOTH Audio再生画面が表示されます。

早送り・早戻し

- **早送り** / **早戻し** を押し続ける
● 離すと、通常の再生に戻ります。

頭出し

- **早送り** / **早戻し** を押す

お知らせ

- 接続機器によっては、音声出力や画面表示に時間がかかる場合があります。
- 接続機器によっては、音楽プレーヤーを起動する必要があります。また、音楽プレーヤー再生中でないと正しく操作できない場合があります。
- 接続機器によっては、画面表示が更新されない場合があります。
- 接続機器によっては、タイトル、Artist、Albumが表示されない場合があります。
- 接続機器や使用する音楽プレーヤーによっては、ナビゲーションから操作できません。その場合は、接続機器で操作してください。
- 接続機器で動画再生中の音声をBLUETOOTH Audioとしてナビゲーションから出力する場合、接続機器側の映像よりも音声が遅れて出力される場合があります。
- 接続するスマートフォンで複数のアプリを起動している場合、ナビゲーションから操作できなかつたり、音声出力と画面表示される楽曲が異なる場合があります。その場合は、BLUETOOTH Audioに切り換える前に全てのアプリを終了して、BLUETOOTH Audioを接続しなおしてください。
- 接続機器やナビゲーションとの接続状況によっては、BLUETOOTH Audioを使用する際に、接続機器側の音声出力先を本機に設定する必要があります。例：iPhoneにて、ケーブル接続している場合
- タイトル、Artist、Albumの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

選曲モードから選曲する

- 1 **選曲モード** を選ぶ
- 2 選曲方法を選ぶ
● 「曲」を選んだ場合→手順4
- 3 リストからフォルダを選ぶ
- 4 リストから曲を選ぶ
● 選んだ曲を再生します。
● **再生中画面**: BLUETOOTH Audio再生画面に戻る

再生モード切替 (リピート/ランダム)

- 1 **再生モード** を選ぶ
 - 2 再生モードを切り換える
● 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
 - 再度選ぶと、解除されます。
- 繰り返し再生 (リピート)**
- **リピート** を選ぶ
● 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 順不同に再生 (ランダム)**
- **ランダム** を選ぶ
● 再生中のリストの中から順不同に再生します。

一時停止

- **一時停止** を選ぶ
● **一時停止** を選ぶと、再生を開始します。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。

- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器(パソコンなど)では再生できません。

録音に関する設定をする

1 オーディオメニュー(P.22)からCDを選ぶ

2 録音設定を選ぶ

3 録音設定画面から、録音に関する設定をする



■ 録音管理

- **自動録音** : 録音していない曲を、自動的に全て録音 [お買い上げ時の設定]
- **手動録音** : 曲を選んで録音

■ 音質

◀/▶で音質を選ぶ

[お買い上げ時の設定: 256 kbps]

- 録音曲数の目安*1
 - ・ 320 kbps: 約 1 748 曲
 - ・ 256 kbps: 約 2 185 曲
 - ・ 192 kbps: 約 2 913 曲
 - ・ 128 kbps: 約 4 369 曲
 - ・ 96 kbps: 約 5 825 曲

4 戻るを選ぶ

*1 空き容量が16 GBのSDHCカードに、4分程度の曲を録音した場合。(ファイル管理上は、最大10 000曲/10 000アルバムまで保存できます。)

お知らせ

- 録音中は設定を変更できません。録音完了後または録音を停止(P.105)したあとに設定を変更してください。

録音する

音楽CDの録音について

- 録音中にCD以外のオーディオ、Drive P@ssやAUDIO OFFに切り換えても録音は継続されます。その場合、本機の動作状態に応じて、録音速度は自動で切り換わります。(4倍速~8倍速)
- CD以外のオーディオに切り換えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。
- タイトル情報が付与されない(本機のGracenoteデータベースにない)場合は、タイトルを手動で編集(P.108)、PCツールを使用してインターネット経由で取得(P.112)、またはDrive P@ss(P.114)の「Title Finder」を使用して取得できます。「Title Finder」については、下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>
- ディスクに保存されたMP3/WMAファイルは、録音できません。
- ノンストップCDを録音した場合、再生時に曲間で音が途切れます。
- 録音したものは、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- 高温時は、録音できない場合があります。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。
- dtsCDは録音できません。

準備

- 音楽CDの録音に関する設定→P.104
- 本機で初期化したSDメモリーカードを挿入してください。(P.116、173)

1 音楽CDを挿入する(P.92)

2 録音設定が「自動録音」の場合

音楽CDの再生とともに、自動的に録音を開始します。



録音中に表示されます

- 録音を停止するには
録音中画面から**録音中止**を選ぶ

録音設定が「手動録音」の場合

■ 全曲を録音する場合

- 1 **録音**を選ぶ
 - 2 **全曲録音**を選ぶ
 - 3 **録音開始**を選ぶ
- 未録音の曲を全て録音します。

■ 選んだ曲を録音する場合

- 1 **録音**を選ぶ
- 2 **選択曲録音**を選ぶ
- 3 **リストから曲を選び、決定**を選ぶ
- 4 **録音開始**を選ぶ

- 録音を停止するには
録音中画面(左記)から**録音中止**を選ぶ

お知らせ

- 1曲でも録音済みの曲がある場合は、録音設定にかかわらずその音楽CDの自動録音は行いません。録音を開始するには、手動録音の全曲録音(上記)を行ってください。

お願い

- SDメモリーカードの「RECAUDIO」フォルダの内容を、変更・削除しないでください。録音したデータが正しく再生されない場合があります。

音楽CD録音時の制限について

- 本機の動作が遅くなる場合があります。
- 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。録音を停止された曲のデータは破棄されます。次回車のACCをONにしたとき、停止したところから録音を再開します。
- 録音中は音楽CDに対して下記の操作ができません。*1
 - ・ 頭出し
 - ・ 再生モード切換 (リピート/ランダム/スキャン)
 - ・ 早送り/早戻し
 - ・ タイトル情報検索のための音楽情報の出力と更新
 - ・ 録音設定
- 連続複製防止システム(SCMS)の信号が付与された曲はCD-Rなどからは、録音できません。

*1 録音終了時点で再生されている曲が終わるまで、早送り/早戻し、再生モード(リピート/ランダム/スキャン)の切換などの操作はできません。

本機で録音した音楽データを再生する

[MEMORY MUSIC]に切り換えるには→P.82「オーディオの種類を選ぶ」

準備 ●本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音してください。(P.105)

MEMORY MUSIC再生画面



オーディオチューン
(P.124～127)

リストから選曲する

- 1 リストに表示させる項目を選ぶ
 - : アルバム/アーティスト/ジャンルのリストを表示
 - : 曲のリストを表示
 - を選ぶと、MEMORY MUSIC再生画面が表示されます。

- 2 (アルバムリストの場合のみ)
リストからアルバムを選ぶ

- 3 リストから曲を選ぶ
 - 選んだ曲の再生を開始します。

早送り・早戻し

- を押し続ける
- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

- を押す

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Genreの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

再生モード切替

(リピート/ランダム/スキャン)

- 1 **再生モード**を選ぶ

- 2 再生を切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダムを選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

スキャンを選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒ずつ再生します。

選曲モードを選ぶと、選曲画面が表示されます。



お気に入りを選んで再生する

準備

- お気に入りを登録してください。(P.110)

- 1 **お気に入り**を選ぶ

- 2 リストからお気に入りアルバム/
お気に入りトラックの
フォルダを選ぶ

- **再生中画面**: MEMORY MUSIC再生画面に戻る

- 3 (お気に入りアルバムの
フォルダを選んだ場合のみ)
リストからアルバムを選ぶ

- 4 リストから曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

全ての曲から選んで再生する

- 1 **全曲**を選ぶ

- SDメモリーカードに録音された全曲のリストが表示されます。

- 2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- 録音日の新しい順に表示されます。
- **再生中画面**: MEMORY MUSIC再生画面に戻る

アルバムから選んで再生する

- 1 **アルバム**を選ぶ

- 2 リストからアルバムを選ぶ

- **名前順**: 50音順に並べ換え
- **登録順**: 録音日の新しい順に並べ換え
- **再生中画面**: MEMORY MUSIC再生画面に戻る

- 3 アルバムから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

アーティストを選んで再生する

- 1 **アーティスト**を選ぶ

- 2 リストからアーティストを選ぶ

- **名前順**: 50音順に並べ換え
- **登録順**: 録音日の新しい順に並べ換え
- **再生中画面**: MEMORY MUSIC再生画面に戻る

- 3 リストからアルバムを選ぶ

- 4 アルバムから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

ジャンルを選んで再生する

- 1 **ジャンル**を選ぶ

- ジャンル情報のないトラックは、**その他**に分類されます。

- 2 リストからジャンルを選ぶ

- **再生中画面**: MEMORY MUSIC再生画面に戻る

- 3 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

オーディオ
本機で録音した音楽データを再生する

本機で録音した音楽データを編集する

- タイトルが付与されていなかったり、誤ったタイトルが付与されているアルバムは、パソコンやスマートフォンを使用してGracenoteデータベースを更新すると、正しい情報が付与される場合があります。(P.112～114)
- それでも正しい情報が付与されない場合は、下記の手順から手動で編集することもできます。

お知らせ

- 録音中は編集できません。
- 文字入力のしかた→P.190

アルバムの情報を編集する

1 MEMORY MUSIC再生画面(P.106)から**編集**を選ぶ

2 編集メニューから、**曲管理**を選ぶ

- **現在のアルバム** : 再生中のアルバムのアルバム編集画面を表示
- **現在の曲** : 再生中の曲の情報編集画面を表示
- 再生中は**はい**を選んで再生を停止してください。

3 曲管理画面から編集したいアルバムを選び、**アルバム編集**を選ぶ



4 アルバム編集画面からアルバムの情報を編集する(右記)



項目	操作	
アルバム名を編集する	アルバム名にタッチする	アルバム名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで 決定 を選ぶ
アルバムのよみを編集する	アルバムよみにタッチする	アルバムのよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで
アーティスト名を編集する	アーティストの アルバム内の曲をすべて編集 を選ぶ	アーティスト名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで
アーティストのよみを編集する	アーティストよみの アルバム内の曲をすべて編集 を選ぶ	アーティストのよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで
ジャンルを変更する	ジャンルカスタマイズ を選ぶ	ジャンルを選ぶ
アルバムの情報を保存する(P.113)	アルバム情報保存 を選ぶ	● カスタムアップデート時、アルバムの情報がSDメモリーカード/USBメモリーに書き出されます。(P.113)
アルバムの情報を更新する(P.112～113)	データベース再検索 を選ぶ	(複数の候補がある場合のみ) リストから アルバム名 を選ぶ

お知らせ

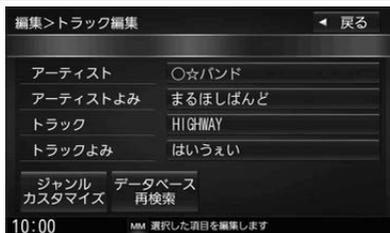
- データベース再検索を行うと、手動で編集したタイトルは、録音時に自動で付与されたタイトルに戻ります。
- タイトル情報を編集しても、本機のGracenoteデータベースは更新されません。そのため、SDメモリーカードに録音したアルバム・曲情報は更新されませんが、CD再生時は編集されていない情報が表示されます。

曲の情報を編集する

1 曲管理画面(上記)から編集したい曲が収録されたアルバムを選び、**トラック表示**を選ぶ

2 編集したい曲を選び、**トラック編集**を選ぶ

3 トラック編集画面から曲の情報を編集する(右記)



項目	操作	
アーティスト名を編集する	アーティスト名にタッチする	アーティスト名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで 決定 を選ぶ
アーティストのよみを編集する	アーティストのよみにタッチする	アーティストのよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで
曲名を編集する	曲名にタッチする	曲名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで
曲のよみを編集する	曲のよみにタッチする	曲のよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで
ジャンルを変更する	ジャンルカスタマイズ を選ぶ	ジャンルを選ぶ
曲の情報を更新する(P.112～113)	データベース再検索 を選ぶ	(複数の候補がある場合のみ) リストから 曲名 を選ぶ

本機で録音した音楽データを編集する

再生中のアルバム・曲をお気に入りに登録する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.106) から **登録** を選ぶ

2 **お気に入り** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 再生中のアルバムを登録する場合

アルバムを登録する
お気に入りフォルダを選ぶ

- 1フォルダあたり200アルバムまで
- フォルダ名は編集できます。
・お買い上げ時のフォルダ名:
お気に入りアルバム1～お気に入りアルバム4

再生中の曲を登録する場合

曲を登録する
お気に入りフォルダを選ぶ

- 1フォルダあたり200曲まで
- フォルダ名は編集できます。
・お買い上げ時のフォルダ名:
お気に入りトラック1～お気に入りトラック4

アルバム・曲をお気に入りに登録する

1 曲管理画面 (P.108) から登録するアルバム・曲を選ぶ

2 **お気に入り登録** を選ぶ

3 登録するお気に入りフォルダを選ぶ

- お気に入りアルバム: 1フォルダあたり200アルバムまで
- お気に入りトラック: 1フォルダあたり200曲まで

お気に入りフォルダの名称を変更する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.106) から **編集** を選ぶ

2 **お気に入り管理** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 名称を変更したいお気に入りフォルダを選ぶ

4 **フォルダ名編集** を選ぶ

5 名称を入力し、**決定** を選ぶ

- 全角14文字(半角28文字)まで

お気に入りに登録したアルバム・曲を削除する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.106) から **編集** を選ぶ

2 **お気に入り管理** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 削除したいアルバム・曲のあるお気に入りフォルダを選び、**フォルダ内表示** を選ぶ

- 削除** を選ぶと、お気に入りフォルダ内の曲を一括で削除します。

4 削除したいアルバム・曲を選び、**削除** を選ぶ

5 **はい** を選ぶ

- 選んだアルバム・曲が削除されます。
- お気に入りフォルダから削除されたアルバム・曲は、通常のアルバム・曲として残ります。(SDメモリーカード内のアルバム・曲は削除されません。)

ジャケット写真を登録する

最大1024×1024ピクセルのJPEG形式の画像を登録できます。

1 曲管理画面 (P.108) から登録するアルバムを選ぶ

2 **ジャケット写真** を選ぶ

3 ジャケット写真が保存されたメディア (**SDカード** / **USB**) を選び、**ジャケット写真を選択する** を選ぶ

4 フォルダを選ぶ

5 画像を選ぶ

- 選んだアルバムに、選んだ画像がジャケット写真として登録されます。



アルバム・曲を再生する/しないを設定する

1 曲管理画面 (P.108) から **再生選択** を選ぶ

2 再生しないアルバム・曲を選んでチェック(✓)を外し、**決定** を選ぶ

- チェックを外したアルバム・曲が再生されなくなります。
- チェックを入れると、再度再生されるようになります。
- 全選択**: すべてのアルバム・曲にチェックを入れる
- 全解除**: すべてのアルバム・曲のチェックを外す

再生中の曲のジャンルを設定する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.106) から **登録** を選ぶ

2 **ジャンル** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 再生中のアルバムを設定する場合

アルバム単位 を選ぶ

再生中の曲を設定する場合

トラック単位 を選ぶ

4 ジャンルを選ぶ

アルバム・曲を削除する

1 曲管理画面 (P.108) から削除するアルバム・曲を選ぶ

2 **削除** を選ぶ

3 **はい** を選ぶ

- 選んだアルバム・曲が削除されます。

本機で録音した音楽データを編集する

パソコンでGracenoteデータベースを更新する(ローカルアップデート)

WEBサイトから更新データをダウンロードして、本機のGracenoteデータベースを更新できます。詳しくは、右記サイトをご覧ください。 <http://panasonic.jp/navi/>

お知らせ

- Gracenoteデータベースはパブリックなデータベースですので、データベースの内容を100%保障するものではありません。

1 SDメモリーカードまたはUSBメモリーをパソコンに挿入する

2 WEBサイトから、Gracenoteデータベースの更新データをダウンロードして、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存する

3 SDメモリーカードまたはUSBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する



4 Gracenoteデータベースを更新する

- ① オーディオチューン画面(P.124)から **gracenote** を選ぶ
- ② **ローカルアップデート(定期更新)** を選ぶ
- ③ SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ、**はい** を選ぶ
- ④ 更新データを保存したメディア (**SDカード/USB**) を選び、**更新開始** を選ぶ
 - **更新履歴**: ローカルアップデートの更新履歴を表示
- ⑤ **はい** を選ぶ
 - 本機のGracenoteデータベースが更新されます。

5 タイトル情報を更新する

- ① 情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/曲編集画面から **データベース再検索** を選ぶ(P.109)
 - 取得したタイトル情報に更新されます。

パソコンでタイトル情報を個別に更新する(カスタムアップデート)

新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備(初回のみ)

- 専用アプリ「Title Finder」をWEBサイトからダウンロードして、パソコンにインストールしてください。詳しくは、右記サイトをご覧ください。 <http://panasonic.jp/navi/>

1 SDメモリーカードまたはUSBメモリーにアルバム情報を書き出す

- ① 情報を取得したいアルバムのアルバム編集画面(P.108)から、**アルバム情報保存** を選ぶ
 - 複数ある場合は、この手順を繰り返し、アルバム情報を保存してください。
- ② オーディオチューン画面(P.124)から **gracenote** を選ぶ
- ③ **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ
- ④ SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ、**はい** を選ぶ
- ⑤ アルバム情報を書き出すメディア (**SDカード/USB**) を選び **書き出し** を選ぶ
- ⑥ **はい** を選ぶ
 - アルバム情報ファイル「export.dat」が、SDメモリーカードの「NVDATA」フォルダに出力されます。
 - 手順①で保存されたアルバム情報が、すべて書き出されます。

2 SDメモリーカードまたはUSBメモリーを本機から取り出し、パソコンに挿入する

3 Title Finderを起動しGracenote音楽認識サービスからタイトル情報をダウンロードして、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存する



4 タイトル情報取得が完了したら、SDメモリーカードまたはUSBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する

5 タイトル情報を更新する

- ① オーディオチューン画面(P.124)から **gracenote** を選ぶ
- ② **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ
- ③ SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ、**はい** を選ぶ
- ④ タイトル情報を取り込むメディア (**SDカード/USB**) を選び **取り込み** を選ぶ
- ⑤ **はい** を選ぶ
 - タイトル情報が取り込まれます。
- ⑥ 情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/曲編集画面から **データベース再検索** を選ぶ(P.109)
 - 取得したタイトル情報に更新されます。

本機で録音した音楽データを編集する

スマートフォンでタイトル情報を個別に更新する

スマートフォンの通信機能を利用して、新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備(初回のみ)

- 「Drive P@ss」(P.142)をスマートフォンにインストールしてください。
- 詳しくは、アプリ内の操作ガイド、または下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>

1 スマートフォンを本機に機器登録し、Drive P@ss接続する(P.143)

2 Drive P@ssに切り換える(P.146)

3 アプリ選択画面から「Title Finder」を選ぶ

4 検索するを選ぶ

- 本機からスマートフォンへタイトル情報を出力し、Gracenoteサーバーにアクセスして、タイトル情報を取得します。
- タイトル情報を取得すると、タイトルリストが表示されます。

5 タイトルリストから「設定する」を選ぶ

- タイトル情報が更新されます。

タイトル情報に複数の候補がある場合は

タイトル情報に複数の候補がある場合は、「複数候補あり」と表示されます。候補から、正しいタイトル情報を選んでください。

1 リストから「複数候補あり」と表示されたタイトルを選ぶ

- 候補のリストが表示されます。

2 リストからタイトルを選び、「確定する」を選ぶ

- 選んだタイトルがタイトルリストに反映されます。
- 「複数候補あり」と表示されたタイトルがほかにもある場合は、再度手順1～2を行ってください。

3 設定するを選ぶ

- タイトル情報が更新されます。

6 終了するを選ぶ

- Title Finderを終了します。

SDメモリーカード内の録音状況を確認する

1 MEMORY MUSIC再生画面(P.106)から「情報」を選ぶ

2 SDカード情報を選ぶ

- 再生中は「はい」を選んで再生を停止してください。
- SDメモリーカードの使用済み割合・空き容量・録音可能時間・設定中の録音音質が表示されます。

録音した音楽データを初期化する

1 MEMORY MUSIC再生画面(P.106)から「情報」を選ぶ

2 録音データ初期化を選ぶ

- 再生中は「はい」を選んで再生を停止してください。

3 はいを選ぶ

- 録音した音楽データがすべて削除されます。

SDメモリーカード/USBメモリーを再生する

● [SD][USB]に切り換えるには→P.82「オーディオの種類を選ぶ」
● 本機では、SD-Audio規格準拠の音楽データは再生できません。

- 本機では、SDメモリーカード/USBメモリーを使用して、音楽 (MP3/WMA/AAC)、静止画 (JPEG)、動画 (MPEG4) の再生ができます。
- データ作成時の留意点については、P.195～197をご覧ください。

SDメモリーカードを挿入する

- 挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- 正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

1 TILT を押す

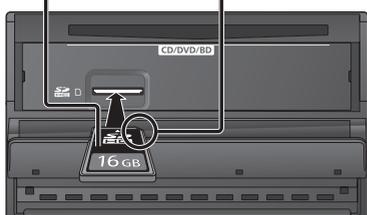
2 OPEN/EJECT 画面 (P.92) から OPEN を選ぶ

- モニターが開きます。

3 SDメモリーカードを奥までまっすぐに挿入する

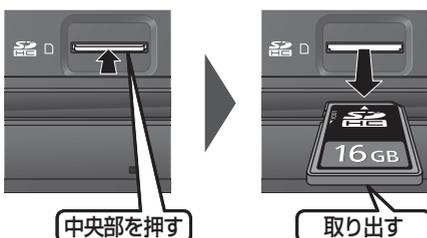
- カチッと音がするまで差し込みます。
- 自動的にモニターが閉まります。
- モニターが閉まらない場合は、SDメモリーカードが奥までしっかり入っているか確認してください。

ラベル面を上
角がカットされた側を右に



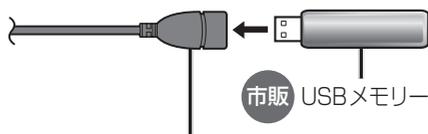
SDメモリーカードを取り出す

上記手順3の状態、SDメモリーカードを取り出す



- TILT を押して、モニターを閉じてください。

USBメモリーを本機と接続する



別売 iPod/USB接続用中継ケーブル (CA-LUB200D)

お願い

- オーディオがUSBのときに、USBメモリーの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- USBメモリーの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- USBメモリーおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- USBメモリーを車内の温度が高くなる場所に長時間放置しないでください。
- 正しく動作しないときは、USBメモリーを本機から外して、約10秒たってから再度接続してください。

お知らせ

- USBメモリーとiPodは、同時には接続できません。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

音楽 (MP3/WMA/AAC) を再生する

準備

- 音楽が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか、音楽が保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。(P.116)

音楽再生画面 (例: SD)



オーディオチューン (P.124～127)

フォルダを選んで選曲する

1 選ぶ

2 フォルダを選ぶ

- 選んだフォルダの1曲目から再生します。
- を選ぶと、音楽再生画面が表示されます。

再生中のフォルダのリストから選曲する

1 選ぶ

2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- を選ぶと、音楽再生画面が表示されます。

早送り・早戻し

◀▶ を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

◀▶ を押す

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Genre、Folderの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

選曲モードから選曲する

1 選曲モードを選ぶ

2 選曲する方法を選ぶ

- 全曲: 全フォルダの全曲から選ぶ
- フォルダ: 選んだフォルダから選ぶ

3 (「フォルダ」の場合のみ) リストからフォルダを選ぶ

4 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- 再生中画面: 音楽再生画面に戻る

再生モード切換 (リピート/ランダム/スキャン)

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

繰り返し再生 (リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生 (ランダム)

ランダムを選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す (スキャン)

スキャンを選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒再生します。

音楽/画像/動画の再生モードを切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイル/動画ファイルを選ぶ

静止画を再生する

準備

- 画像が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか、画像が保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。(P.116)

画像操作画面(例:SD)



画像を全画面で表示する

画像再生画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- もう一度画面をタッチすると、画像操作画面が表示されます。
- 画像操作画面で約10秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

次/前の画像に切り替える

全画面表示中に、左右にフリックする

- 次/前の画像に切り換わります。
- ◀▶を押しても切り換わります。

画像をスライドショーで再生する

スライドショーを選ぶ

- 画像をスライドショーで表示します。

スライドショーを停止するには

スライドショーの画面をタッチする

- 再生間隔:再生間隔を設定
3秒[お買い上げ時の設定]/
10秒/30秒/1分
- 開始:スライドショーを開始
- 終了:スライドショーを終了

画像を回転させる

回転を選ぶ

- 画像を右方向に90度回転します。

リストから選ぶ

1 リストを選ぶ

2 フォルダを選ぶ

- サムネイル画面が表示されます。

3 サムネイルから画像を選ぶ



音楽/画像/動画の再生モードを切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイル/ 動画ファイルを選ぶ

動画を再生する

準備

- 動画が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか、動画が保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。(P.116)

再生画面にタッチすると、
動画操作画面が表示されます。

動画操作画面(例:SD)



動画を全画面で表示する

動画操作画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- もう一度画面をタッチすると、画像操作画面が表示されます。
- 画像操作画面で約10秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

早送り・早戻し

◀▶を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

頭出し

◀▶を押す

一時停止

▶▶を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を再開します。

リストから選ぶ

1 再生リストを選ぶ

2 リストからファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。

再生中のフォルダ以外から選ぶには

1 再生リストを選ぶ

2 リスト変更を選ぶ

3 選択する方法を選ぶ

- 全ファイル:全フォルダの全ファイルから選ぶ
- フォルダ:選んだフォルダから選ぶ

4 (「フォルダ」の場合のみ) リストからフォルダを選ぶ

5 リストからファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。
- 再生中画面:動画再生画面に戻る

音楽/画像/動画の再生モードを切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイル/ 動画ファイルを選ぶ

適合機種 (2015年3月現在 接続確認済み)

Made for

iPhone 6 Plus	iPod touch 第5世代	iPod nano 第7世代
iPhone 6	iPod touch 第4世代	iPod nano 第6世代
iPhone 5s	iPod touch 第3世代	iPod nano 第5世代
iPhone 5c	iPod touch 第2世代	iPod nano 第4世代
iPhone 5	iPod touch 第1世代	iPod nano 第3世代
iPhone 4s	iPod classic	iPod nano 第2世代
iPhone 4	iPod 第5世代	iPod nano 第1世代
iPhone 3GS		
iPhone 3G		

最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>

※本書では特にことわりのない限り、上記のiPod/iPhoneを「iPod」と表記しています。

お願い

- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となります。
- コネクタは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- iPodおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- iPodを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

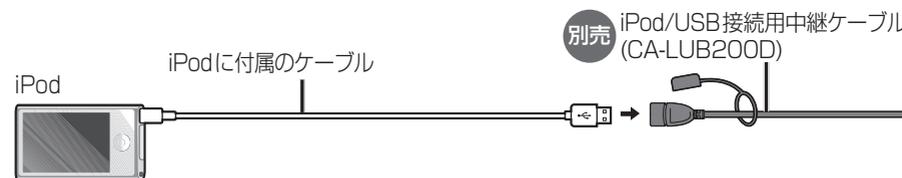
お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneをP.121のとおり接続すると、そちらの接続が優先されるため、iPhoneで「ここいこり」、「音声認識」を利用することはできません。
- ケーブルで接続するiPhoneをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。

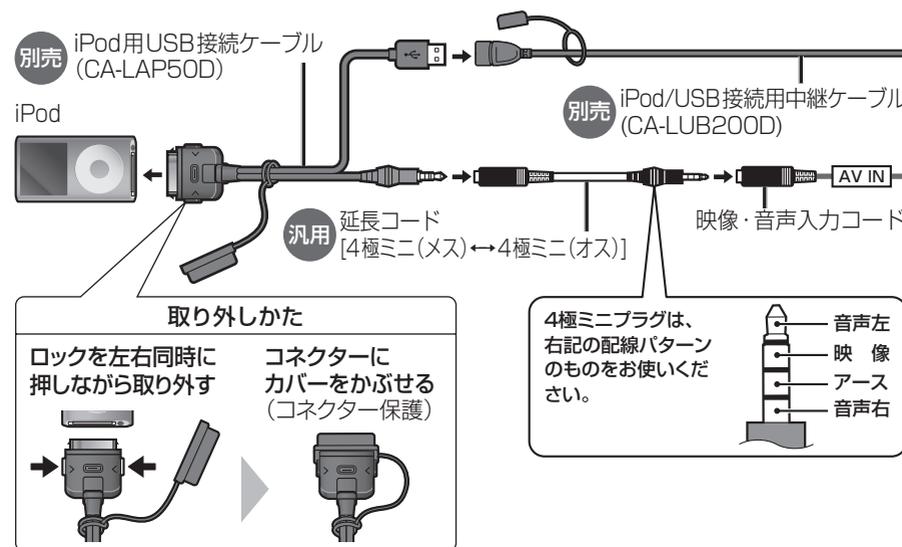
準備

- iPodを本機に接続してください。
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)で接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- iPodに付属のUSBケーブルで接続した場合、iPodビデオを視聴できません。本機でiPodビデオを視聴するには、別売のiPod用USB接続ケーブル(CA-LAP50D)で接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- Lightningコネクタを持つiPodは、iPodビデオ再生には対応していません。

ミュージック再生の場合



ビデオ再生の場合



音楽を再生する

アルバムアートワーク

表示サイズは、iPodの仕様により異なります。

● 下記の場合は表示されません。



- アルバムアートワークがない
- アルバムアートワーク取得中
- 本機でアルバムアートワークを表示できないiPodを接続している

iPodミュージック再生画面



オーディオチューン
(P.124~127)

リストの種類を切り換える

リストの種類を選ぶ

- : ジャンルリスト
- : アーティストリスト
- : アルバムリスト

リストから選曲する

再生する曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

曲の情報を表示する

を選ぶ

- 曲の情報が表示されます。
- を選ぶと、リスト表示に戻ります。

早送り・早戻し

を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

を押す

選曲モードから選ぶ

1 選曲モードを選ぶ

2 選曲する方法を選ぶ

- 全曲
- アルバム
- アーティスト
- ポッドキャスト
- ジャンル
- プレイリスト
- 作曲家

3 トラック/エピソードのリストが表示されるまで、リストの項目を選ぶ

- **すべて** : 表示している全項目の下の階層を表示

4 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- **再生中画面** : iPodミュージック再生画面に戻る

一時停止

を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

再生モード切換(リピート/シャッフル)

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

繰り返し再生(リピート)

を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(シャッフル)

を選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。
リストシャッフル*1 → アルバムシャッフル
← 通常再生 ←

* 1リストの内容は、選曲方法(上記)によって異なります。

iPodビデオ再生に切り換える

を選ぶ

ビデオを再生する

● iPodビデオを再生するには、別売のiPod用USB接続ケーブル(CA-LAP50D)が必要です。

iPodミュージック再生画面から**ビデオ**を選ぶと、iPodビデオ再生画面になります。

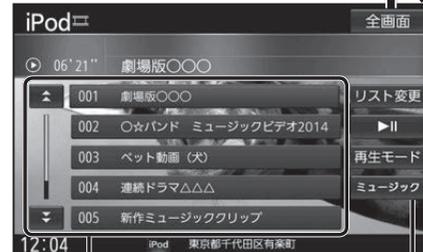
再生画面をタッチすると、タイムバー表示画面に切り換わります。



ビデオファイルリストから**全画面**を選ぶと、iPodビデオ再生画面になります。

タイムバー上の●をドラッグすると、頭出しができます。

タイムバー表示画面をタッチすると、ビデオファイルリストに切り換わります。



動画リストを変更する

1 リスト変更を選ぶ

2 リストから動画の種類を選ぶ

3 再生するファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。
- **再生中画面** : iPodビデオ再生画面に切り換わる

一時停止

を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

1 再生モードを選ぶ

2 を選ぶ

- 再生中の動画を繰り返し再生します。
- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

リストから動画を選ぶ

再生する動画を選ぶ

- 選んだ動画を再生します。

iPodミュージック再生に切り換える

を選ぶ

お知らせ

- 再生中にACCをOFFにすると、次回iPodビデオに切り換えたときに続きから再生されない場合があります。
- iPodのテレビ出力設定を「OFF」に設定していても、本機から取り外すと「ON」に切り換わっている場合があります。

音質・音場を調整する(オーディオチューン)

[太字: お買い上げ時の設定]

1 情報・設定メニュー(P.23)から

オーディオチューンを選ぶ

- FM/AM、CD、BLUETOOTH Audio、MEMORY MUSIC、SD(音楽)、USB(音楽)、iPod(ミュージック)から**Sound**を選んで、オーディオチューン画面を表示します。

2 オーディオチューン画面から、各項目を設定する(右記)



お知らせ

- FADE/BALANCE、音響効果、イコライザーは、AUDIO OFFの状態では設定できません。
- 音の匠、DSP、SRS CS Autoを同時に設定することはできません。

RX02 **RX02W**

- エフェクトがSRS CS Autoのときは、FADE/BALANCEを調整しても効果がありません。エフェクトを音の匠/DSP/OFFに切り換えると、FADE/BALANCEの設定が有効になります。
- エフェクトをSRS CS Autoに切り換えると、イコライザーは自動的に「OFF」に切り換わり、設定できなくなります。エフェクトを音の匠/DSP/OFFに切り換えると、イコライザーを設定できるようになります。

*1 音の匠とは

レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修した音質で音楽を楽しめます。

*2 SRS CS Auto™とは

Circle Surroundデコーダーによる車載用に特化したサラウンドシステムです。また、センタースピーカーやサブウーファーを使用せずに、5.1 chに相当する音場を再現できます。

項目	設定内容/操作	
FADE/BALANCEの出力レベルを調整する	▲ ▼ ◀ ▶ で調整する ● センター を選ぶと、値が0になります。	
音響効果を設定する	◀ ▶ でエフェクトを選ぶ	◀ ▶ でサラウンドを選ぶ 「匠 TAKUMI マスターサウンド」: レコーディングやマスタリングを手がける音のプロがチューニングした、よりスタジオサウンドに近い音を再現します。(2 wayスピーカー向き) 「極 KIWAMI 高域強調」: 音楽性を重視して高域補正した、メリハリのある感じで音楽を楽しむモード(フルレンジスピーカー向き) 「和 NAGOMI 会話重視」: 人の会話と周波数がぶつからないようにチューニングした、音楽を聞きながら車内の会話を楽しむモード
	SRS CS Auto*2 RX02 RX02W	詳細設定 各項目 (FOCUS TruBass MixToRear) を選び、 + - または ◀ ▶ で調整する FOCUS: 感覚的に耳の高さから音が聞こえるように設定できます。  実際にスピーカーから音が出力される高さ ● 調整範囲: 0~4~8(フロント/リヤ) TruBass: 低音の強さを設定できます。サブウーファー使用時は重低音を楽しめます。 ● 調整範囲: 0~4~8(フロント/リヤ/サブウーファー) MixToRear: フロントチャンネルにセリフとBGM、リアチャンネルに効果音などが収録されているDVDなどは、後席ではセリフが聞き取りにくい場合があります。Mix To Rearを設定すると、リアスピーカーにフロントチャンネルの成分(セリフなど)もあわせて出力されるので、サラウンドの臨場感を保ったまま、後席でもセリフなどを聞きやすくできます。 ● 調整範囲: 0~4~8
	DSP	◀ ▶ でサラウンドを選ぶ CLUB: クラブ風の音場 THEATER: 劇場風の音場 STADIUM: スタジアム風の音場 OFF: 音響効果OFF
イコライザーで音質を設定する	イコライザープリセットから音質を選ぶ	音質 (VOCAL ROCK JAZZ USER OFF) を選ぶ VOCAL: 中音域から高音域にかけて強調した音質 ROCK: 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質 JAZZ: 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質 USER: お好みで設定された音質(下記) OFF: ±0のフラットな音質 ● VOCAL/ROCK/JAZZは、詳細設定(下記)ができます。(OFFは詳細設定できません)
	イコライザーを詳細に設定する	イコライザープリセットの USER を選ぶ 詳細設定 を選ぶ 各周波数の値を ▲ ▼ で調整する 登録 を選ぶ
	イコライザーの設定を初期化する	初期化したいプリセットを選ぶ 初期化 を選ぶ ● 選んだイコライザーの設定がお買い上げ時の状態に戻ります。
車速連動音量を設定する	車速連動音量 を選ぶ	車速に応じてオーディオの音量を上げる度合い (HIGH MIDDLE LOW OFF) を選ぶ HIGH: 大きい MIDDLE: HIGHとLOWの間 LOW: 小さい OFF: 車速に応じてオーディオの音量を上げない

音質・音場を調整する(オーディオチューン)

[太字: お買い上げ時の設定]

1 情報・設定メニュー(P.23)から

オーディオチューンを選ぶ

- FM/AM、CD、BLUETOOTH Audio、MEMORY MUSIC、SD(音楽)、USB(音楽)、iPod(ミュージック)から**Sound**を選んで、オーディオチューン画面を表示します。

2 各項目を設定する(右記)



お知らせ

RX02 **RX02W**

- SRS CS Auto設定時にスピーカー設定を調整しても、効果がありません。

項目	設定内容/操作		
Gracenoteをアップデートする	gracenoteを選ぶ	定期更新	ローカルアップデート(定期更新)を選ぶ→P.112
		個別更新	カスタムアップデート(個別更新)を選ぶ→P.113
		データベースの初期化	初期化を選ぶ はい を選ぶ はい を選ぶ
		● ローカルアップデート、カスタムアップデートの内容がすべて削除されます。	
スピーカー出力レベルを設定する	スピーカー設定を選ぶ	スピーカー出力レベルを選ぶ	<p>◀ ▶ で各スピーカーの出力レベルを調整する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調整範囲: -12 dB ~ ±0 dB ~ +12 dB ● ラジオの「ザー」という音が最も小さく聞こえるスピーカーを基準にして、他のスピーカーが同じ音量に聞こえるように調整してください。
1 オーディオをFMまたはAMに切り換える			
2 放送局がない周波数に合わせる			
スピーカーディレイを設定する		スピーカーディレイを選ぶ	<p>◀ ▶ で各スピーカーの距離を調整する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調整範囲: 0 cm ~ 100 cm ~ 500 cm (2 cm刻み) ● 距離を設定すると、基準点から最も離れたスピーカーに合わせて、他のスピーカーの音声出力タイミングを遅らせます。(10 cmあたり約0.3 ms) <ul style="list-style-type: none"> ● 視聴位置を基準点としてください。 ● 距離は、水平に計測してください。 <p>この距離を測定する 基準点</p> <p>スピーカー</p>
サブウーファー出力を設定する		サブウーファー出力を選ぶ	<p>◀ ▶ で周波数を調整する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調整範囲: 60 Hz ~ 120 Hz ~ 200 Hz ● サブウーファー側に同様の設定がある場合は、サブウーファー側の設定を最大(最も高い周波数)に設定してください。

映像を調整する

画質を調整する

- 1 画質調整画面または画面調整画面が表示されるまで、**現在地**を2秒以上押す
 - カメラ画質を調整する場合は、カメラスケール表示の調整画面を表示させてください。(P.166)
 - オプションカメラの画質を調整する場合は、設置位置確認画面を表示させてください。(P.157)

- 2 **TV** **Blu-ray Disc** *1 **DVD** **iPodビデオ** **SD(動画)** **USB(動画)** **VTR** **HDMI** の場合のみ
画面調整画面から**画質調整**を選ぶ



- 画質調整画面が表示されます。

- 3 画質を調整する



- 色合い*2
 - ▶: 緑みが強くなる
 - ◀: 赤みが強くなる
- 色の濃さ*2
 - ▶: 濃くなる
 - ◀: 薄くなる
- コントラスト
 - ▶: 明暗の差が大きくなる
 - ◀: 明暗の差が小さくなる
- 明るさ
 - ▶: 明るくなる
 - ◀: 暗くなる

- ダイナミックガンマ*2
 - ONにすると、本機が自動的に色彩やコントラストを調整します。
 - 選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。

お買い上げ時の設定に戻すには
初期値を選ぶ

アスペクトを切り換える

画面調整画面(上記)からアスペクトを選ぶ

[お買い上げ時の設定: フル]

- フル** 映像が画面全体になるように横方向に伸ばした画面(どの位置も伸ばす比率は同じ)
- ワイド** 16:9(横:縦)の画面(左右が少し黒くなる)
 - 4:3の映像は、横方向に引き伸ばされます。
- シネマ** ノーマル画面の比率のまま、左右に合わせて拡大した画面(上下が少しカットされる)
 - Blu-ray Disc** *1 **DVD** のみ
- ノーマル** 4:3(横:縦)の画面(左右が黒くなる)
 - 16:9の映像は、横方向に圧縮されます。

*1 **RX02** **RX02W** のみ

*2 ナビゲーション画面では調整・設定できません。

現在地画面にオーディオ映像を表示する

現在地画面に、**TV** **Blu-ray Disc** *1 **DVD** **SD(動画)** **USB(動画)** **iPodビデオ** **VTR** **HDMI** **Drive P@ss** の映像を表示できます。

*1 **RX02** **RX02W** のみ

- 1 現在地画面で**LAUNCHER**を選ぶ
- 2 ランチャーメニューから**右画面表示**を選ぶ
- 3 右画面表示設定画面から**デュアルウィンドウ**を選ぶ
 - 現在地画面にオーディオ映像が表示されます。



- 右画面(オーディオ画面)をタッチすると、オーディオが全画面表示されます。

お知らせ

- ナビ設定からも、デュアルウィンドウの設定ができます。(P.169)

お知らせ

- 走行中は、オーディオ映像は非表示になります。地図上にオーディオ映像を表示させるときは、安全な場所に停車して、パーキングブレーキを引いてご覧ください。
- 拡大図(P.32)表示中や地図モード画面(P.36)、渋滞・規制情報の割り込み表示中(P.76、77)は、オーディオ映像は表示されません。
- 現在地画面のオーディオ映像は、表示位置の変更ができません。